

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和3年4月～6月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗事件も多く発生しています。金融機関をご利用の際は、日時や場所を変え常に周囲の状況を確認するようにしてください。

万が一強盗被害に遭った場合は、犯人の要求に従い絶対に抵抗しないでください。

(2)主な事件概要

- ・ 4月3日午後、アスンシオン市ボタニコ庭園の施設内で、ウォーキングしていた女性が強盗に襲われ、暴行を受け所持品を奪われた。
- ・ 4月16日、セントラル県マリアノ・ロケ・アロンソ市の商店に2人組の強盗が侵入し、経営者の男性を拳銃で脅し、売上金を奪い逃走した。
- ・ 5月5日午前11時頃、セントラル県フェルナンド・デ・ラ・モラ市の路上で、配達業者を装った男がオートバイで歩行者の女性に接近し携帯電話を奪い逃走した。
- ・ 5月27日午前10時55分頃、アスンシオン市ボタニコ庭園付近の住宅地で、男性がバイク強盗から発砲を受け死亡した。被害者の男性はコロナから快復し、何とか工面した入院費を所持しているところを襲われた。
- ・ 6月6日午前2時頃、アスンシオン市アルティガス通り(IPS 中央病院付近)の路上で、バスを待っていた病院職員の男性がバイクで接近してきた強盗に襲われた。犯人は拳銃で男性を脅し所

持品を求めたが、男性がこれに抵抗したため発砲し殺害した。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

特に無し。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

事務所や店舗等の強盗被害が多発しており、多額の現金が扱われる業種や日時を狙って犯行に及ぶケースが多くみられます。情報の取り扱いには十分に注意してください。